

夏の甲子園  
宮崎大会

# 10回サヨナラ聖心ウルスラ破る

聖心ウルスラ  
宮崎学園 00000000010  
10

# 宮崎学園 初優勝



初優勝を果たしホーム付近で喜ぶ宮崎学園の選手＝25日午後、宮崎市・ひなたサンマリンスタジアム宮崎

第105回全国高校野球選手権宮崎大会最終日は25日、宮崎市のひなたサンマリンスタジアム宮崎で決勝を行い、宮崎学園が聖心ウルスラを延長十回タイブレークの1-0で破り、初めての甲子園出場を決めた。

試合は先発した宮崎学園・河野伸一朗と聖心ウルスラ・渡野弘翔の両左腕が互いにピンチをしのぎ、1点を争う好ゲームとなった。

宮崎学園は延長十回タイブレークの1死二、三塁から、代打・渡邊隼人が右越え適時打を打ち、サヨナラ勝ちした。先発の河野は切れのある直球や変化球で12三振を奪い、バックも無失策でもり立てた。

聖心ウルスラは7安打を放ち何度也好機をつくったが、あと一本が出なかった。先発・渡野は緩急を生かした投球で要所を締めたが、最後に力尽きた。

同選手権は8月6日に開幕。組み合わせ抽選会は同3日に行われる。

(詳細は26日付朝刊で)